

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第3区分  
 【発行日】平成19年2月8日(2007.2.8)

【公表番号】特表2002-535432(P2002-535432A)

【公表日】平成14年10月22日(2002.10.22)

【出願番号】特願2000-594863(P2000-594863)

【国際特許分類】

C 0 9 B	31/08	(2006.01)
B 4 1 M	5/00	(2006.01)
C 0 9 D	11/00	(2006.01)
D 0 6 P	1/06	(2006.01)
D 0 6 P	5/00	(2006.01)
B 4 1 J	2/01	(2006.01)

【F I】

C 0 9 B	31/08	C L A
B 4 1 M	5/00	E
C 0 9 D	11/00	
D 0 6 P	1/06	
D 0 6 P	5/00	1 1 1 A
B 4 1 J	3/04	1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月13日(2006.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

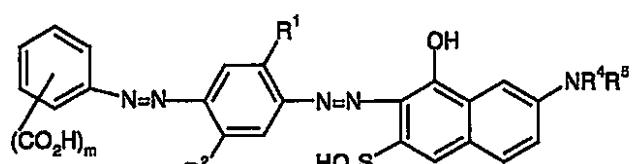
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の式(1)：

【化1】



式(1)

[式中：

mは、2又は3であり；

R<sup>1</sup>及びR<sup>2</sup>は、それぞれ独立に置換されていてもよいアルコキシであり；そしてR<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>は、それぞれ独立にH、置換されていてもよいアルキル又は置換されていてもよいアリールであり；

但し、R<sup>1</sup>及びR<sup>2</sup>の少なくとも一つは、-OH基を保有することを条件とする；]の化合物及びその塩。

【請求項2】

R<sup>4</sup>及びR<sup>5</sup>が、Hである、請求項1に記載の化合物。

【請求項3】

$R^1$  及び  $R^2$  が、それぞれ独立に置換されていてもよい  $C_{1-4}$ -アルコキシであり、ここにおいて前記置換基は -NH<sub>2</sub>; ハロ; エステル; -O-C<sub>1-4</sub>-アルキル; -CO<sub>2</sub>H; -SO<sub>3</sub>H; -OR<sup>3</sup>; 及び -SR<sup>3</sup>から選択され、ここにおいてそれぞれの  $R^3$  は、独立に H 又は  $C_{1-4}$ -アルキルであり、但し、 $R^1$  及び  $R^2$  の少なくとも一つは、-OH 基を保有することを条件とする、請求項 1 又は 2 に記載の化合物。

【請求項 4】

$R^1$  及び  $R^2$  の両者が、-OH 基を保有する、請求項 1 ないし 3 のいずれか 1 項に記載の化合物。

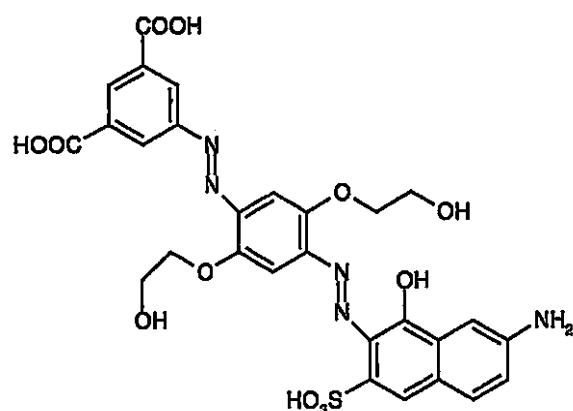
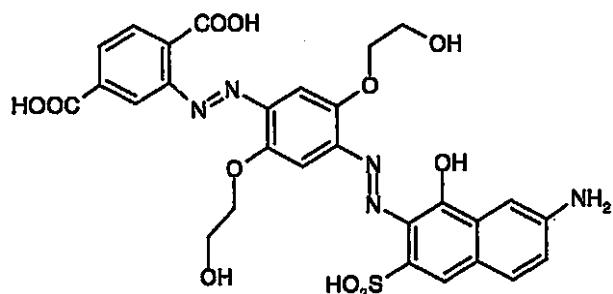
【請求項 5】

$m$  が 2 であり；  $R^1$  及び  $R^2$  の一方が -OC<sub>1-4</sub>-アルキル-OH であり、そして他方が -OC<sub>1-4</sub>-アルキル又は -O-C<sub>1-4</sub>-アルキル-OH であり； そして  $R^4$  及び  $R^5$  が H である、請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 6】

以下の式：

【化 2】



のいずれか一つを有する請求項 1 に記載の化合物及びその塩。

【請求項 7】

請求項 1 ないし 6 のいずれか 1 項に記載の化合物、及び液体媒体又は低融点固体媒体を含むインク。

【請求項 8】

黒、シアン及び黄色の着色料から選択される更なる着色料を含む、請求項 7 に記載のインク。

【請求項 9】

請求項 1 ないし 6 のいずれか 1 項に記載の化合物を含むインクを、インクジェット印刷機によって被印刷物に塗布することを含む、被印刷物上にイメージを印刷するための方法。

【請求項 10】

請求項 7 又は 8 のいずれか 1 項に記載のインク、請求項 1 ないし 6 のいずれか 1 項に記載の化合物、又は請求項 9 に記載の方法によって印刷された、紙、オーバーヘッドプロジェクターのスライド又はテキスタイル材料。

**【請求項 11】**

請求項 7 又は 8 のいずれか 1 項に記載のインクを含む、所望により再充填可能なインクジェット印刷機用カートリッジ。

**【手続補正 2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

[式中：

$m$  は、1、2 又は 3 であり；

$R^1$  及び  $R^2$  は、それぞれ独立に置換されていてもよいアルコキシであり；そして  $R^4$  及び  $R^5$  は、それぞれ独立に H、置換されていてもよいアルキル又は置換されていてもよいアリールであり；

但し、 $R^1$  及び  $R^2$  の少なくとも一つは、-OH 基を保有することを条件とする；] の化合物及びその塩が提供される。

**【手続補正 3】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

好ましくは、 $m$  は 1 である。

$R^1$  及び  $R^2$  は、好ましくは、それぞれ独立に置換されていてもよい  $C_{1-4}$  - アルコキシであり、但し、 $R^1$  及び  $R^2$  の少なくとも一つは、-OH 基を保有する。 $R^1$ 、 $R^2$ 、 $R^4$  及び  $R^5$  に存在することができる所望による置換基は、好ましくは -NH<sub>2</sub>；ハロ、特に C<sub>1</sub>、Br 及び F；エステル特に -CO<sub>2</sub>-C<sub>1-4</sub>- アルキル；-O-C<sub>1-4</sub>- アルキル；-CO<sub>2</sub>H；-SO<sub>3</sub>H；-OR<sup>3</sup>；及び -SR<sup>3</sup> から選択され；ここにおいてそれぞれの R<sup>3</sup> は、独立に H 又は  $C_{1-4}$  - アルキルであり、但し、 $R^1$  及び  $R^2$  の少なくとも一つは、-OH 基を保有することを条件とする。

**【手続補正 4】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

好ましくは  $R^1$  及び  $R^2$  の両者は、-OH 基を保有する。

好ましくは  $R^4$  及び  $R^5$  は、それぞれ独立に H、置換されていてもよい  $C_{1-4}$  - アルキル又は置換されていてもよいフェニル、更に好ましくは H、又は  $C_{1-4}$  - アルキル或いはカルボキシ及びスルホから選択される一つ又は二つの基を保有するフェニルである。更に好ましくは  $R^4$  及び  $R^5$  は、両者とも H である。

**【手続補正 5】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

被印刷物は、好ましくは紙、プラスチック、テキスタイル、金属又はガラス、更に好ましくは紙、オーバーヘッドプロジェクターのスライド又はテキスタイル材料(textile material)、特に紙である。

**【手続補正6】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0040**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0040】**

本発明の更なる側面は、本明細書中で先に定義したインク、化合物で、又は印刷方法によって印刷された、紙、オーバーヘッドプロジェクターのスライド又はテキスタイル材料を提供する。